

ベトナムでの幼稚園給食支援「Smiles & Health for Children」の進捗報告

第1期プログラムでは栄養不良の子ども割合低減を確認。成果を活かし第2期プログラムを実施中

森永乳業は、国際 NGO ワールド・ビジョン・ジャパン(以下、WVJ)と、2023年5月にベトナムのディエンビエン省トアンザオ郡において、幼稚園給食支援プログラム「Smiles & Health for Children」を開始しました。子どもたちの健康・栄養状態の改善を目的に、支援対象の幼稚園において、給食提供の施設や調理の基盤整備と、子どもたちの健康・栄養を管理する教員や保健スタッフの知識向上やスキル強化を進めています。第1期の成果や第2期の進捗をご紹介します。

1. 第1期プログラム(2023年5月～2024年4月)

2024年4月に完了した第1期プログラムでは、事業対象の同郡コミュニティ内3園において、低栄養の子ども割合が20.7%(事業開始時)から8.9%(第1期プログラム完了時)に低減し、本事業が子どもの栄養改善に寄与したことが確認されました。また、健康・栄養改善啓発用のハンドブックの作成や栄養価の高い食事内容の考案、教員等への研修などを通して、園児の健康・栄養改善への取り組みに対する教員等の理解深化という、前向きな変化が見え始めています。



給食を食べる園児



第1期に支援した幼稚園での給食の様子
(2024年10月モニタリング時)



第1期に支援した幼稚園で子どもの栄養状態を確認する教員
(2024年12月モニタリング時)

2. 第2期プログラム(2024年6月～2025年5月)

2024年6月に開始した第2期プログラムでは、第1期活動の成果を活かして、隣接するコミュニティの3つの幼稚園を対象に、調理施設の整備と備品の提供、教員や保健・調理スタッフの子どもたちの栄養・衛生に関する知識向上や技術の強化を図り、園児の健康・栄養状態の改善を目指しています。

第2期プログラム開始にあたり、(1)子どもの栄養状態、(2)スタッフの子どもたちの栄養・衛生に関する知識、(3)子どもの幼稚園就園に関する保護者の考え方について対象3園の園児、教職員・スタッフ、保護者を対象に調査しました。その結果、幼稚園で子どもたちが食事をするスペースの確保、教職員・スタッフの栄養に関する知識の向上が課題であること、また、保護者は教職員に対して子どもたちの栄養状態に関する毎月の報告を希望していることなどが明らかになりました。

今期はこれらの課題解決と子どもたちの栄養・健康状態の改善に向けて、第1期プログラム同様に、給食設備の改善、教職員の栄養・衛生ならびに健康測定に関する知識とスキル向上を柱に活動を進めています。

2024年11月には幼稚園の教員、保健・調理スタッフを対象に、子どもの健康・栄養状態、衛生管理に関する研修を実施しました。研修を受講した教員から、「給食が想像していたほど栄養価の高い食事ではないことに改めて気付きました。家庭での食事の質を向上させるためにも、保護者と話し合っていきたいと思います。」というお声をいただきました。本研修が、子どもの健康・栄養状態の改善に向けて、給食だけでなく家庭での食事の質も見直す機会になったことが伺えました。

12月には上記研修を受けた教員から保護者に向けて、子どもの健康・栄養状態や衛生管理について啓発セッションを行いました。このセッションでは、第1期プログラムに作成した子どもの栄養・衛生に関するハンドブックを活用しました。ハンドブックには、地域で実践されている、栄養価の高い食事や子どもにとって良いケアの好事例を分かりやすく掲載しています。

セッションに参加した保護者からは「未就学児の健康に関する優れた実践例がまとめられたハンドブックを提供していただき、感謝します。この知識を家庭での子どもの健康管理にも役立てたいと思います。特に、この資料で推奨されている6つのメニューは、家庭でも簡単に作れそうです。」といった前向きなお声をいただきました。

今後、幼稚園の調理施設などハード面の整備も進め、5月末の事業期間終了時期に向けて取り組んでまいります。



左)2024年12月、研修を受講した教員によるハンドブックを使用した、保護者向け子どもの栄養・健康管理の啓発セッションの様子(幼稚園)

右)セッションで配られたハンドブックを読む母親と子ども(幼稚園)

◆「Smiles & Health for Children」における主な支援活動計画(第2期プログラム)

- ・事業地:ベトナム ディエンビエン省 トアンザオ郡 ワールド・ビジョンのチャイルド・スポンサーシップによる「トアンザオ地域開発プログラム事業地」内
- ・対象幼稚園:3園
- ・被益者数:園児 312名、教員・保健・調理スタッフ 33名
- ・事業期間:2024年6月～2025年5月
- ・事業概要:

1. 給食設備の改善

- ① 幼稚園の調理施設の整備(対象3園のうち2園)
- ② 厨房機器・食器等の供与



2. 栄養・衛生に関する知識とスキルの向上

- ① 教員、保健、調理スタッフに対する栄養・衛生に関する研修の実施
- ② 園内での菜園の実践

3. 教員と保健スタッフに対する子どもの栄養・健康の測定に関する知識と技術の強化

- ① 給食、栄養等をテーマにしたコンテストの実施
- ② 事業の取り組みを共有するワークショップの実施
- ③ 第1期支援先幼稚園の事後モニタリング・フォローアップ

◆森永乳業グループとベトナムとの関わり

- 2010年からベトナム現地代理店である Le May Production, Trading and Service Company Limited(Le May 社)を通じて育児用ミルクの輸出を開始。
- 2021年6月にベトナム市場での販売強化を目指し、Elovi Vietnam Joint Stock Company(Elovi 社)を完全子会社化し、2022年11月には森永乳業ブランド商品の現地製造および販売を開始。
- 2023年に森永乳業が Le May 社と合弁会社を設立。Morinaga Le May Vietnam Joint Stock Company(Morinaga Le May 社)を子会社化することを目的とした株式譲渡/引受契約、株主間契約を締結。
- 2024年3月に、森永乳業グループのさらなる一体感醸成のため、Elovi 社の社名を Morinaga Nutritional Foods Vietnam Joint Stock Company に変更。